

丹鶴叢書

和泉式部續集上

093.1

2006

佛教大学図書館



2005494267





丹鶴叢書

丁未帙

從五位下行土佐守源朝臣忠央輯刻



和泉式部續集 上

そのころの本

むかしうおをぬくの歌をいふ

そのころの本

ころのはなをゆきわたるに

後拾遺雜

本集

かみかたのあはれをいふ

重出下下

あはれをいふ

あはれをいふ



本集

Handwritten cursive text line 1

Handwritten cursive text line 2

Handwritten cursive text line 3

Handwritten cursive text line 4

Handwritten cursive text line 5

玉葉恋三  
万代恋二

Handwritten cursive text line 6

Handwritten cursive text line 7

Handwritten cursive text line 8

後拾遺雜二

Handwritten cursive text line 9

此書上下の錯乱せり  
并八丁の未條も見く  
考一

玉簪恋二

続詞花恋中

Handwritten cursive text line 10

Handwritten cursive text line 11

Handwritten cursive text line 12

Handwritten cursive text line 13

Handwritten cursive text line 14

Handwritten cursive text line 15

Handwritten cursive text line 16

Handwritten cursive text line 17



重出于下

新古今旅  
五代雜四  
重出于下

後拾遺恋四  
後六、撰

新古今旅  
五代雜四  
重出于下

新古今旅  
五代雜四  
重出于下

男六月廿九日  
重出于下

上東門院

重出于下

伊勢大輔集

伊勢大輔集  
重出于下

同集

同集

月あはれ

後拾遺恋四  
後六、撰

本集

本集

栄花物語  
と弦の月巻

栄花物語  
と弦の月巻

道長公  
入道教法

の揚具

新古今  
後四月一日  
太皇太后宮  
非本集

于鳥

法成入皇太子御  
太政大臣

新古今雜上  
榮花同卷

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ  
あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ  
あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

榮花同卷

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

榮花同卷

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

二品彈正尹為尊  
親王長保四年六  
月依病出家薨

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

八月十八日

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

あはれむのたまふはまらか下まをまのさかひ

後拾遺哀

夫木冬三

志まゝの時のお

やと後拾夫

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ  
しらべのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ  
おまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

一本七日之傍書長保  
五年正月

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ  
おまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

統拾遺雜下  
万代第三

おまゝのころおまゝのころおまゝのころおまゝのころ

十鳥書



Handwritten cursive text, first line.

Handwritten cursive text, second line.

Handwritten cursive text, third line.

夫木雅十八

Handwritten cursive text, fourth line.

Handwritten cursive text, fifth line.

Handwritten cursive text, sixth line.

Handwritten cursive text, seventh line.

Handwritten cursive text, eighth line.

果

Handwritten cursive text, ninth line.

Handwritten cursive text, tenth line.

Handwritten cursive text, first line.

Handwritten cursive text, second line.

Handwritten cursive text, third line.

Handwritten cursive text, fourth line.

Handwritten cursive text, fifth line.

Handwritten cursive text, sixth line.

Handwritten cursive text, seventh line.

Handwritten cursive text, eighth line.

Handwritten cursive text, ninth line.

Handwritten cursive text, tenth line.



一本正月傍書竟弘元年

めのりし海のしるしをいふるは  
 東のくにありては  
 三月一日  
 十日

五代雜一  
 梅のしるしをいふるは  
 三月一日  
 十日

統千載春上 万代春上

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

白白

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

千載雅中

又

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

花のうらみはさかすま

花のうらみはさかすまのうらみはさかすま

本集  
ふのこのふ  
又  
本集  
ふのこのふ

本集  
ふのこのふ  
又  
本集  
ふのこのふ

本集  
ふのこのふ  
又  
本集  
ふのこのふ

本集  
ふのこのふ  
又  
本集  
ふのこのふ







新古今推上  
新古今  
新古今

又

松

松

松

松

松

松

松

十載夏  
十

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

梅のさかきかきかき

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

五代春上

新勅撰春下

五葉徳田

万代雅六

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

梅のさかきかきかき

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひのうらなひのうらなひ

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五代雜五

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻  
子  
時  
分  
刻

大鏡六  
夫木推九

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

五  
月  
十  
日  
申  
時  
分  
刻

花のあはれをいふはもろくも  
又花のあはれをいふはもろくも  
いふ

とせしむるも花のあはれをいふはもろくも  
花のあはれ

花のあはれをいふはもろくも

風雅上

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも

夫木春六

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも

夫木春三

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも  
あはれをいふ

花のあはれをいふはもろくも

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも

あはれをいふはもろくも花のあはれをいふはもろくも

花のあはれをいふはもろくも













後拾遺恋三

本集

多々々  
侍人ある由の御書  
御書

上下重出

海へ舟を乗せ  
舟を乗せ

千載旅

水の上の舟を乗せ  
舟を乗せ

接津玉の御書

夫木雜四

夫木雜四の御書  
御書

続後拾遺物名

続後拾

同上

同上

遠所へ侍一由の御書  
御書

重出上下

二月の御書  
御書

舟を乗せ  
舟を乗せ

舟を乗せ  
舟を乗せ





本集  
萬代恋五  
流後標應五

既出干上

九月十日

既出干上

本集

本集

流後標應五

萬代恋五

本集

十載恋四

接詞花傳中

又鏡詞

新古今恋三

花

花

花

花

花

花

花

花

花

花

花

花

玉葉恋五

万代恋五

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集

本集



本集  
後拾遺雜譜

既出子上

既出子上  
 後拾遺雜譜  
 本集  
 七月十日  
 五景應西

五代卷五

既出子上  
 五代卷五



此書乃一草草之書也。

此書乃一草草之書也。其書之體，乃草書之極。其筆勢之疾，如風之吹。其字之小，如蚊之足。其行筆之速，如流水之激。其結字之巧，如雲之舒。其布白之妙，如雪之潔。其氣貫注之盛，如日之耀。其神韻之清，如月之輝。其風采之華，如霞之紅。其骨力之健，如松之蒼。其精神之爽，如鶴之昂。其神采之奕，如星之明。其風采之華，如霞之紅。其骨力之健，如松之蒼。其精神之爽，如鶴之昂。其神采之奕，如星之明。

王羲之

萬代春上

萬代雜四

既出千上

此書乃一草草之書也。其書之體，乃草書之極。其筆勢之疾，如風之吹。其字之小，如蚊之足。其行筆之速，如流水之激。其結字之巧，如雲之舒。其布白之妙，如雪之潔。其氣貫注之盛，如日之耀。其神韻之清，如月之輝。其風采之華，如霞之紅。其骨力之健，如松之蒼。其精神之爽，如鶴之昂。其神采之奕，如星之明。



水鳥  
水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

十二月

水鳥

夫木雜一

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

夫木雜一

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

水鳥

詞花

水鳥

水鳥

水鳥



一 德 文 之 文 法 則 與 中 文 之 文 法 則 不 同  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主

一 德 文 之 文 法 則 與 中 文 之 文 法 則 不 同  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主  
 德 文 之 文 法 則 以 詞 性 之 變 化 為 主  
 中 文 之 文 法 則 以 詞 序 之 變 化 為 主





